竹田キャンパス通信

※竹田キャンパスは、廃校となっていた下竹田小学校（竹田市直入町）を利用して、地域と密着したさまざまなアート活動を行っています。

竹田キャンパスの前田です。この竹田キャンパスも、芸文短大の課外キャンパスとして発足しまして今年で3年目となります。現在では、竹田地域での作品発表、地域事業の参加、子ども達やお年寄りへのワークショップ等により、竹田市に根付いた場所になりつつあります。また、学生、卒業生がこの自然豊かな場所で制作活動をし、遊び等を通じて交流を深めていることに日々喜びを感じております。

これからの季節、緑がいっぱいのとても気持ちの良い時期になってきます。まだまだこのキャンパスを利用した事のない学生達もたくさんいると思いますので、ぜひこの竹田キャンパスを利用して、気分をリフレッシュさせて勉学に励んでもらえればと思っております。

（美術科非常勤講師　前田亮二）

エコバック手作り体験ワークショップ

原沢の滝「チューリップフェスタ」会場にて開催しました。キャンパス地のバックに型紙を用いてステンシルによって模様を染めていく簡単な方法で、小さなお子様も気軽にエコバック作りを体験しました。

アートイベント「ココニアルコ〉ロ」

湯布院町内で開催されたイベントに参加。アートと雑貨のお店「peu a peu」にて陶器・染物・オブジェの展示販売をしました。湯布院の緑豊かな自然の中で、たくさんの方々との出会いがありました。

「竹田市生きがいサロン」でエコバック作り

竹田市高齢者と健康づくり推進事業に、エコバック作りの講師として参加してきました。それぞれ自分の名前の一文字をデザインしてエコバックを制作、みなさん楽しく有意義な時間を過ごせたようでした。

門司港おさんぽマルシェに出店

「門司港おさんぽマルシェ」に出店しました。陶器をはじめ、オブジェ、小作品等を展示販売しました。会場には、福岡をはじめ熊本や鹿児島、山口、京都などからショップ・工房が門司港に集結、とても賑わっていました。

有田陶器市に出店

陶器の最大イベント「有田陶器市」に参加。陶器はもちろん、染色やオブジェ等も展示販売しました。

今後のイベント予定

- 「前田亮二染色展～シンリョク～」6/22～30
- 「竹田市生きがいサロン染色教室」7/12、8/5、9/27
- 「子ども祭りin直入～染色・陶芸ワークショップ～」8月（予定）
- 「竹田キャンパス交流会」8月（予定）

サービスラーニング報告

「大学で学んだことの意味を地域活動の中で確認し、地域活動の現場から新しい学習課題を大学に持ち帰る」ことを目的としたサービスラーニング。単なるボランティア、では終わらない、自主性・論理性・協調性のある"社会人力"を育成するプログラムを組んでいます。詳細は、情報コミュニケーション学科HPをご覧下さい。

第86回 あしなが学生募金

4月20日(土)・21日(日)・27日(土)・28日(日)に「第86回あしながが学生募金」に参加しました。今回は、東日本大震災と津波で親を失った子どもたちの生活とこころを支援する"東北レインボーハウス"建設のための募金活動でした。

おおいた 上野の森の会

おおいた上野の森の会4月例会に参加しました。おおいた上野の森の会は、周辺住民や専門家など森に関心を持つ人々が集まり、大分市の公園管理事務所と協議しながら、市内中心部近くの豊かな自然が残る「上野の森」を守り育てる活動を行っています。

アースデイ おおいた2013

4月28日(日)に別府公園で開催された「アースデイおおいた2013」に参加しました。会場には、地球を大切にすることを提案するアピール展示やワークショップ、アースデイ市場などが集結。学生たちは、会場本部での応対や迷子のお世話、会場設営の手伝い、トイレ掃除、見回りなどを行いました。

学友会情報

学友会運営委員会では、"爆発"をテーマに年間を通してさまざまなイベントを企画、運営しています！　2年生が新1年生を手厚く（？）もてなす「新入生歓迎パーティー」をはじめ、男だらけのバーベキュー大会「ヤロコン」、芸文短大最大のイベント「芸短祭」などもりだくさんーキャンパスライフを大いに盛り上げていきます！

▲1年生と2年生が体育館に大集合！　距離がググッと縮まった新入生歓迎パーティー。7月には七夕祭も開催。ほかにもバーベキューパーティーなどさまざまなイベントを企画中です。

学内ギャラリー 4月 5月

本学 美術科の学生による作品を展示

美少年展
4月15日～21日
デザイン専攻
ビジュアルデザイン2年
久保明穂、成松望、松井遥、徳久ひかる、阿南望夢

グループ展
4月8日～14日
美術専攻
2年
高塚秀美、田口麻衣子、後藤真美

包むカタチ展
4月1日～19日
デザイン専攻
ビジュアルデザイン1年
後期授業「デザイン材料演習」の課題制作作品

逃げるのです。
5月20日～24日
美術専攻
2年
坂本悦子

ワタシノセカイ
5月13日～19日
デザイン専攻
ビジュアルデザイン2年
山本愛、安藤萌美、内野優子、高橋若奈、泥谷夏輝

コトリ&コダマ
5月6日～11日
デザイン専攻
生活造形デザイン2年
斎藤萌、惠紗瑛

yuruhuwa展
4月22日～26日
美術専攻
2年
川田香子、永井友季子

表紙の顔

本広報誌の表紙モデルは、各学科から"頑張ってる学生さん"に登場してもらいます。今回の表紙モデルは、専攻科 音楽専攻2年の井上貴裕さんと同1年の佐藤蘭さんです。お二人は、5月19日にピーコンプラザで開催された「別府アルゲリッチ音楽祭 公開室内楽マスタークラス～演奏が今、創られる～」で公開室内楽レッスンを受けました。井上さんはコントラバス、佐藤さんはチェロを担当、「芸短弦楽アンサンブル」としてイベント等で演奏活動を行っています。

日々是精進

努力を重ねた在学生・卒業生らが、さまざまな賞を受賞、大舞台での演奏を経験！

「第3回美術作品合同展」受賞者

本学と中国・江漢大学との合同美術作品展で〈1等賞〉近藤加奈さん〈2等賞〉岡元結美果さん、黒木奈央さん、小嶋祐維さんが受賞しました。

「街なかにぎわいプラン」のチラシデザインを担当

商店街活性化を目指したプランを募集するチラシデザインに、美術科デザイン専攻の西本美穂さんの作品が選ばれました。

自動車税納期内納付ポスター最優秀賞受賞！

自動車税の納付率向上を目指したポスターデザインの募集で、美術科 成松望さん、高橋若奈さん、川野拓磨さんの3人が最優秀賞を受賞しました。

別府アルゲリッチ音楽祭出演

マルタ・アルゲリッチが総監督を務める、別府最大の音楽イベント「別府アルゲリッチ音楽祭」に、本学 音楽科の在学生・卒業生が多数出演しました。大分県出身若手演奏家〈コンサート〉齊藤芙友子さん〈ソプラノ〉／江嶋昭汰さん〈ピアノ〉上村梨世さん〈打楽器〉／小松あすみさん〈ピアノ〉〈公開室内楽レッスン〉坂本黎子さん、甲斐田柳子さん、坂本童さん、井上貴裕さん、池田香さん、佐藤蘭さん

「第7回 九州新人演奏会」に出演しました

日本調律師協会主催「九州新人演奏会」に、本学 専攻科音楽専攻1年の吉元優喜乃さんが出演しました。

「第83回 新人演奏会」に出演しました。

東京上野の東京文化会館大ホールで開催された読売新聞主催「第83回 新人演奏会」に、本学 音楽科を卒業した池邉秀紀（声楽）さんと坂口芙奈（ピアノ）さんが出演しました。

学長コラム

新しい船出

中山 欽吾
似顔絵：学長秘書 佐々木優季

この4月から、芸文短大に幾つかの重要な変化がありました。まずは、従来の国際文化学科が内容を充実させて国際総合学科に衣替えしたこと。美術科デザイン部門で、従来のビジュアルデザインと生活造形を統合して、新たにビジュアル・メディア・プロダクトのミツのデザイン専攻としたこと。更には、全く新たに生涯学習部門として「芸短オープンカレッジ」を開設したことです。

大学に限らず組織というものは、その依って立つ基盤が、景気等の周辺状況などによって変わることで、時代の流れに合わなくなることがあります。本学もまさにこの時代の流れから、新しい方向性を模索しなくてはならない変化を感じ取り、今回このような改革を行ったものです。

では何が変わったのか考えてみましょう。大きな流れは大学入学の年齢層が全国的に減少し続けていることがあげられます。大学の数はむしろ増加気味ですから、余程魅力的な大学にしていかない限り、学生は来てくれません。本学は短大ですから、4大と競合しにくい面はあります。しかし、短大である点を逆手にとって、入学して2年で自分の進路を見直すチャンスがあると思えば、むしろ有利な面が見えてきます。

短大の2年間は、そのまま社会に出ることを前提に、マンツーマンで充実した教育を行っており、2年経って自分の進路を再確認して、最終的に自分にあった進路を選び直す自由度が改めて4大への編入学、専門学校での資格取得、他の専門への切り替えなどの柔軟な対応が可能となるわけです。そんな短大だけに許される特権を視野に入れつつ、毎日を有意義に過ごして頂きたいものです。